共に北海道の未来を創る
第9期北海道総合開発計画

地域共創で進める
グリーンインフラの生物多様性保全に向けて

近年、企業の経済活動が自然によって支えられているとの認識が進み、CSR活動に留まらず、持続的な企業活動のために生物多様性の保全に関する取組が加速しています。
ネイチャーポジティブ経営を取り巻く世界の潮流や様々な主体との共創を通じた取組のポイントについて知って頂くことで、グリーンインフラの取組を通じた企業価値向上、地域活性化が　持続的に進んでいくきっかけの一つとなることを期待しています。

開催日時

2025. 7/16（水）　13:00～14:45

講演１

ネイチャーポジティブ経営の最新動向
～グリーンインフラの取組による企業価値向上～

金子 祐 氏　ＭＳ＆ＡＤインターリスク総研
・サステナビリティ第一グループ　グループ長

建設コンサルタント、監査法人を経て現職。
自然資本、水リスク、気候変動などの評価を踏まえ、企業のTNFD/TCFD対応を支援。

藤田 嘉子 氏　ＭＳ＆ＡＤインターリスク総研
・サステナビリティ第二グループ　上席コンサルタント

大手報道機関、AD・PRエージェンシーを経て現職。
自然資本、生物多様性、ステークホルダーコミュニケーション支援を提供。

講演２

ネイチャーポジティブを
「見せかけ」で終わらせないために必要なこと

白川 勝信 氏　登別市観光交流センター　副センター長／学芸員
共創資産研究所　代表

広島県北広島町立「芸北　高原の自然館」で、湿原、半自然草原、里山林などの保全をテーマに博物館活動を展開。2023年からは登別市を拠点に取組を続けている。

開催方法

オンラインセミナー(Zoomによるオンライン配信)
別途受付済みのグリーンインフラ北海道ミーティング参加者は対面
https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/renkei/k5m5qg0000004hfl.html

参加対象

ネイチャーポジティブに関心のある事業者、行政関係者の方
一般の方も歓迎いたします

定員及び参加方法

300名（参加料無料　事前登録制）
参加予約は記載のURLもしくはQRコードからお申し込み下さい。
https://epohok.jp/event/18879
参加申込〆切　7月9日（水）※定員に達し次第締め切らせて頂きます。

共催：国土交通省北海道開発局，環境省北海道地方環境事務所，北海道環境パートナーシップオフィス
お問合わせ先：北海道開発局　開発監理部　開発連携推進課　TEL　011-709-2311（内線5418）
北海道環境パートナーシップオフィス　TEL　011-596-0921 URL:http://www.epohok.jp